

SSO

2017.12.11

Single Sign-Onの略語。ネットワークなどを通じてサーバーやアプリケーションにアクセスする際のサインオン(ログイン)作業を1回だけ行い、複数のサービスを利用すること。ユーザーにとっては、サインオン作業が1回で済むため利便性が高い一方、サインオン情報が漏れた場合にすべてのサービスやデータに不正アクセスされてしまうリスクもある。SSOには、認証作業をプロキシと呼ばれる代理サーバーで行うリバースプロキシ方式と、サーバーにエージェントソフトを設置して、認証サーバーとの認証作業をバックエンドで実行させるエージェント方式がある。